

果実の大きさは平年と比べて小さい地域が多く、降水量の少なさが原因と推察されます。一方で、「幸水」の果実肥大はピークの時期であり、極端な降雨があった場合、裂果が懸念されます。

【気 象】

■気象条件

6月の平均気温は、平年より高く推移し、月平均では平年より 3.1℃高くなりました（表1）。これは、気象庁の観測史上最高値です。降水量は、第1半旬や第3半旬は平年より多くなりましたが、それ以外ではほぼ降水がなく、月合計では平年を大きく下回りました。日照時間は、前半が平年並から短く、後半が大幅に長くなり、月合計では平年を上回りました。

7月の第1～第2半旬では、気温は平年より 4.4℃高く、降雨がほぼなく、日照時間は平年より長くなりました。

表1. 令和7年6～7月の気象（アメダス佐倉）

月	半旬	平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（hr）		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
6月	1	20.2	19.2	20.0	31	34	19	28	38	27
	2	22.6	21.1	20.4	9	9	23	20	22	24
	3	22.7	23.7	20.9	36	0	28	11	48	21
	4	27.0	23.0	21.5	0	94	30	53	31	19
	5	27.1	24.0	22.1	2	73	28	29	18	18
	6	27.0	24.4	22.9	5	69	26	47	19	19
6月平均/計		24.4	22.6	21.3	82	278	149	187	177	128
7月	1	28.1	27.3	23.7	0	4	28	33	31	21
	2	28.8	29.2	24.4	6	1	29	39	42	24

注）平年は平成3～令和2年の30年間の平均

【生育状況】

■果実の肥大

7月10日の果実の大きさを満開後日数の横径の平年値と比較すると、「幸水」では平年と比べ農林総研が104%、市川市が99%となりました（表2）。「豊水」では平年と比べ、農林総研が107%、鎌ヶ谷市が94%となりました。

表2. 基準調査園における生育調査の結果（7月10日）

品 種	調査地	樹 齢	横径（cm、(%)）			縦径（cm、(%)）			着果数 個/樹
			果径	暦日	満開後	果径	暦日	満開後	
幸 水	農林総研	21	6.06	(92, 109)	(92, 104)	5.01	(95, 109)	(95, 104)	323
	市川市	40	5.95	(92, 105)	(91, 99)	4.77	(92, 102)	(90, 96)	319
豊 水	農林総研	45	5.93	(99, 112)	(100, 107)	5.52	(99, 115)	(101, 110)	540
	鎌ヶ谷市	21	5.68	(93, 106)	(90, 94)	5.19	(97, 108)	(95, 97)	並

注）横径及び縦径の（ ）は、前年及び平年の値を100とした比で表した。

■作柄の予想

農林総研における満開後 80 日の果径から予測される「幸水」の収穫果重は 361 g で、平年比 117%と予測されました。また、収穫始は 8 月 7 日（平年より 1 日早）、収穫盛は 8 月 17 日（平年並）と予測されました。一方で、気温が高く推移した場合、収穫期が数日程度、早まる可能性があります。

「豊水」のみつ症は、満開後 91～100 日の日最高気温の平均値が低い年に多発する傾向にあります。農林総研では 7 月 9 日～7 月 18 日がその期間に当たります。

気象庁（7 月 17 日発表）の 1 か月予報によると、気温は平年より高く、降水量は並から少なく、日照時間は長いと予測されています。

■病虫害対策

千葉県（7 月 16 日発表）の病虫害発生予報によると、向こう 1 か月間の予想発生量は、ハマキムシ類がやや多く、シンクイムシ類及びハダニ類、カメムシ類が並、黒星病がやや少となっています。

【栽培管理のポイント】

■樹上選果の実施

裂果や軸折れ果の除去、極小果の摘果を速やかに行います。

■灌水

灌水は土壌が乾燥する前に始めます。砂質土では 5～7 日間、その他の土壌では 10～15 日間まとまった雨がないうちに、10 a 当たりそれぞれ 15 t、20～30 t 灌水します。

■「幸水」の収穫

カラーチャートで地色及び表面色とも 2.5～3 を目安にしますが、果皮の着色程度と果肉の熟度を確認し、適期収穫を心がけます。

表 3. 協力調査地における生育調査の結果（7 月 10 日）

品種	調査地	樹齢	果径 (cm、%)		新梢 停止期	病虫害発生状況及び特記事項
			横径	縦径		
幸水	市原市	18	7.27 (105)	5.85 (106)	6月16日	ハダニ類が発生
	木更津市	25	6.30 (94)	5.40 (98)	6月20日	ハマキムシ少
	印西市	27	5.93 (94)	4.89 (95)	6月21日	アブラムシ発生
	柏市	14	6.53 (97)	5.07 (96)	6月19日	7月11日調査
	いすみ市	40	7.70 (100)	6.20 (100)	6月20日	
	一宮町	30	7.20 (103)	6.40 (119)	6月18日	
	香取市	32	6.76 (99)	5.42 (92)	6月23日	
豊水	八千代市	19	5.11 (92)	5.54 (111)	6月20日	ハダニ類多い
	館山市	22	5.88 (99)	5.14 (99)	6月28日	
	旭市	10	5.80 (90)	5.00 (91)	6月27日	胴枯病
	香取市	22	5.76 (93)	5.12 (99)	6月30日	
	四街道市	11	5.95 (99)	5.05 (91)	7月1日	ハダニ類が発生
あきづき	鎌ヶ谷市	26	5.18 (87)	4.65 (87)		
	船橋市	14	5.38 (93)	4.46 (94)	6月21日	7/9調査
	松戸市	27	5.64 (86)	4.91 (99)	6月30日	
	いすみ市	16	4.92 (95)	4.22 (96)	6月25日	

注) () 内の値は、前年対比を記載。

発行：千葉県農林水産部生産振興課園芸振興室

【生育情報の問合せ先：千葉県農林総合研究センター 果樹研究室 電話 043-291-9989】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.htm>